

12

DEC/2016/Vol.141

●小石原手仕事市

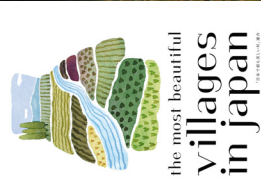
広報

東峰 TOHO

URL : <http://vill.toho-info.com>

目次

- 2p // 3p ニュース&トピックス
- 4p // 5p 地域おこし協力隊活動日誌
- 6p // 8p 公民館ひろば
- 9p 管理栄養士からのお知らせ
- 10p // 13p 役場からのお知らせ
- 14p // 17p 暮らし情報、村の行事
- 18p // 19p 在宅医表、村長 NAVI
- 20p 東峰いきもの係



福岡県東峰村

毎月15日発行

Toho News & Topics

村のニュース&トピックス

東峰村の秋を満喫その1

■村の大収穫祭

11月6日(日)、宝珠山グラウンドにおいて、第12回東峰村秋まつりが開催されました。ステージイベントをはじめ、人気の新米や乾燥シイタケのつかみ取り、千人鍋、黒毛和牛や特産品の販売などが行われ、多くの来場者で賑わっていました。また、同日にはJRの秋まつりウォーキングも行われ、256名の参加があり、日田市の大鶴ふるさとまつりと共に秋の味覚を堪能していました。



▲九州プロレス興行に盛り上がる会場



▲乾燥シイタケのつかみ取り



▲特産品の販売

■秋まつりで初めて自衛隊ブースが設置されました。

この東峰村に万が一、大きな災害が発生した場合、小郡駐屯地から災害支援のため部隊が派遣されることになります。そこで、村民の皆さんに少しでも身近に自衛隊を感じていただこうと、災害時に活躍する装備品の展示を中心に、第9施設群の皆さんに今回ご協力をいただいたものです。

会場では、トラックやバイクが展示され、子どもさんに迷彩服を着せての記念撮影などで大変賑わっていました。また、「夢のコラボ！東峰村でとれたお米×自衛隊の炊飯技術」として、自衛隊の「野外炊具」で作った一口サイズのおにぎりが無料で配布され、約700個のおにぎりを来場の皆さんに試食していただくことができました。

このように村の秋まつりで初めての試みではありましたが、村民の方々にも自衛隊を大変身近に、そして有事の際には大変心強く感じていただくことができたと思います。

小郡駐屯地第9施設群の大西群長をはじめ、自衛隊員の皆さん、一日どうもありがとうございました。

▼迷彩服を着ての記念撮影



▲一口おにぎりの試食コーナー



▲自衛隊の野外炊具



▲大西群長から説明を受ける澁谷村長

ダブル

■手仕事とウォーキングをWで楽しむ



▲ウォーキングの様子



▲小石原手仕事市



▲陶芸体験

11月20日(日)、秋体験ウォーキングが開催されました。今年も県内外から多くの方が参加されました。午前中は松尾城や森林公園などを歩き、午後は陶芸体験やクラフト体験を行い、参加者は東峰村の秋を満喫していました。

また、同時開催された小石原手仕事市の「小石原焼汁碗付き昼食」も大好評でした。次回の「東峰村ウォーキングめざせ！歩王(あるきんぐ)」は来年の2月に「早春ウォーキング」を予定しています。

思いを乗せて

■幸せの種、飛んでいけ！

11月22日(火)、東峰学園において「人権の花運動」の閉会式が行われました。閉会式では、人権擁護委員さんや先生のお話を通じて、一年の活動の振り返りを行いました。収穫したひまわりの種とメッセージを風船に付けて飛ばしました。子どもたちは飛び立つ風船を追いかけて、見えなくなるまで空を見上げていました。

【人権の花運動の一年】

春：“ひまわり”の種をまきます。
夏：当番を決め、毎日水をやり、草取りすることで、“ひまわり”は大きな花を咲かせます。
秋：“ひまわり”の種を収穫し、その収穫した種にメッセージを付けてエコ風船で空に飛ばします。
冬：種とメッセージを捨てた方の中には、手紙を送ってくださる方もいます。

【なぜ人権の花は“ひまわり”なの？】

福岡県では、“ひまわり”の花言葉「あなただけを見つめる」、「あなたは素晴らしい」が『人権』のイメージにあっているという理由などにより人権の花に選ばれています。



▲子どもたちの思いを乗せて飛び立つ風船



▲集合写真(3年生と人権擁護委員の皆さん)

今月の協力隊活動日誌は板谷隊員・岡本隊員2名でお送りします!!



板谷隊員

協力隊になり早4ヶ月。様々なイベントがあり参加させて頂くことがありました。福岡市に住んでいた頃は、町のイベントに参加することもなく、そもそも知らないという状況。東峰村に来て様々な行事に参加し、初めて見るもの聞くことが多く発見も沢山ありました。

10月2日(日)に行われた英彦山修験道トレイル in 東峰村では、早朝から夕方まで長時間舗装されていない山道を選手が走り抜きます。私は大会スタッフとして参加をさせて頂き、「まさかこんな険しい道を走るのか!!」と思いましたが、選手の皆さんが軽々と駆け抜ける様子に驚きました。

10月29日(土)に開催された千灯明では、灯籠の光が輝く小石原高木神社で、神楽舞が行われ、初めて見る伝統的な舞に魅了されました。お客さんも多く、大変賑わいました。

このようにイベントを開催するために多くの方が携わり、運営しています。私もスタッフとして参加をさせて頂き、とても勉強になりました。これからも地域のイベントに参加し、体験して、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

地域情報発信支援で
広報紙やブログなど
更新をしています!!



▲険しい山道



▲千灯明での神楽舞



岡本隊員

村に来て地域おこし協力隊の活動を始めてから色々な経験や体験をさせて頂いています。

最近の事で印象に残っていることは、NHKドラマ撮影です。いつも東峰テレビでの撮影となると家庭用のビデオカメラやスマートフォン。NHKの撮影の方々の機材を見たときに思ったことは、これが本来の撮影の分であって、「東峰テレビでは、少ない機材で番組を作っている。」という事です。かける金額が大きければ大きいほど立派なものが集められるとは思いますが、東峰テレビではそれをお金ではなく村民の方々と繋がりで作り上げていっているのだと思いました。

私も他の地域おこし協力隊員や村民の方々と一緒に地域をアピール出来るよう頑張りますので、これからもよろしくお願ひします(´▽`*)

村民みんなで創るテレビ「とうほうTV」是非ご覧下さい♪ (11ch)



▲撮影風景



▲撮影機材

東峰テレビ運営支援
をおこなっています!!